
7 1 0 5. 内航船フィーダー運送積込 登録

業務コード	業務名
C Y L	内航船フィーダー運送積込登録

1. 業務概要

内航船単位（内航船船舶コード＋内航船船舶名＋内航船航海番号＋積地ＣＹ＋揚地ＣＹ）に、コンテナの積込（搬出）登録を行う。

また、積込（搬出）した旨を取り消す場合も本業務で行う。

2. 入力者

ＣＹ

3. 制限事項

登録可能なコンテナ数は、「内航船船舶コード＋内航船船舶名＋内航船航海番号＋揚地ＣＹ」あたり１２００件とする。

4. 入力条件

（１）ＣＹＬ業務の場合

（Ａ）入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②取消しの場合は、積込（搬出）登録を行った利用者であること。

（Ｂ）入力項目チェック

（ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｃ）船舶（内航船）ＤＢチェック

入力された内航船船舶コードに対する船舶（内航船）ＤＢが存在すること。

（Ｄ）内航船フィーダー運送情報ＤＢチェック

（ａ）登録の場合

内航船単位の内航船フィーダー運送情報ＤＢが存在する場合は、以下のチェックを行う

- ①「内航船フィーダー運送陸揚登録（ＣＹＵ）」業務により陸揚（搬入）済みのコンテナが登録されていないこと。
- ②内航船単位で内部処理が実行中でないこと。

（ｂ）取消しの場合

- ①内航船単位の内航船フィーダー運送情報ＤＢが存在すること。
- ②内航船単位で内部処理が実行中でないこと。
- ③入力したコンテナ番号が内航船フィーダー運送情報ＤＢに登録されていること。
- ④ＣＹＵ業務にて陸揚（搬入）済みでないこと。

（２）ＣＹＬ業務正常終了後の内部処理の場合

（Ａ）コンテナ情報ＤＢチェック

（ａ）登録の場合

（ア）輸入コンテナの場合（空コンテナを含む。）

- ①入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報ＤＢが存在すること。
- ②入力者の管理するＣＹに蔵置中であること。
- ③卸コンテナリスト提出済、コンテナ容器保税運送承認済またはコンテナ輸入許可済であること。
- ④事故情報が登録されているコンテナの場合は、税関による事故確認登録がされていること。
- ⑤貨物差止め登録で差し止められたコンテナでないこと。

- ⑥入力された積込（搬出）日時が、登録されている搬入日時以降であること。
- (イ) 仮陸揚コンテナの場合（空コンテナを含む。）
 - ①入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBが存在すること。
 - ②入力者の管理するCYに蔵置中であること。
 - ③事故情報が登録されているコンテナの場合は、税関による事故確認登録がされていること。
 - ④貨物差止め登録で差し止められたコンテナでないこと。
 - ⑤入力された積込（搬出）日時が、登録されている搬入日時以降であること。
- (ウ) 輸出コンテナの場合（空コンテナを含む。）
 - ①入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBが存在すること。
 - ②入力者の管理するCYに蔵置中であること。
 - ③「船積情報登録（CLR）」業務により船積処理が行われていないこと。
 - ④事故情報が登録されているコンテナの場合は、税関による事故確認登録がされていること。
 - ⑤貨物差止め登録で差し止められたコンテナでないこと。
 - ⑥入力された積込（搬出）日時が、登録されている搬入日時以降であること。
- (b) 取消しの場合
 - ①入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBが存在すること。
 - ②積込（搬出）登録済であること。
 - ③システムにより保税運送承認された貨物の積込（搬出）の場合は、搬入先において搬入確認の登録が行われていないこと。
- (B) 貨物情報DBチェック
 - (a) 登録の場合

実入コンテナの場合で、当該コンテナに関連付けられている貨物管理番号が存在する場合は、以下のチェックを行う。
 - (ア) 輸入コンテナまたは仮陸揚コンテナの場合
 - ①貨物情報DBが存在すること。
 - ②保税運送承認済、蔵入等承認^{*1}済（併せ運送）または輸入許可済等積込（搬出）可能な貨物であること。
 - ③保税運送承認済貨物の積込（搬出）の場合は、承認されている運送期間開始日が入力された積込（搬出）年月日以前であること。
 - ④貨物差止め登録で差し止められた貨物でないこと。
 - ⑤事故貨物の場合は、税関による事故確認登録がされていること。
 - ⑥訂正保留中でないこと。
 - ⑦貨物取扱許可申請中または見本持出許可申請中でないこと。
 - ⑧輸入申告中でないこと。
 - ⑨上記②～⑧に該当しない貨物の場合は、「許可・承認等情報登録（保税）（PSH）」業務により積込（搬出）可能となっていること。

（*1）蔵入等承認とは、蔵入承認、移入承認、総保入承認及び展示等許可をいう。
 - (イ) 輸出コンテナの場合
 - ①貨物情報DBが存在すること。
 - ②未通関積戻し貨物または仮陸揚貨物の場合は、保税運送承認済貨物または特定保税運送貨物であること。

- ③保税運送承認済貨物の積込（搬出）の場合は、承認されている運送期間開始日は入力された積込（搬出）年月日以前であること。
- ④貨物差止め登録で差し止められた貨物でないこと。
- ⑤事故貨物の場合は、税関による事故確認登録がされていること。
- ⑥訂正保留中でないこと。
- ⑦輸出申告中または積戻し申告中でないこと。ただし、通関蔵置場への搬入前に行われた積戻し申告（搬入前申告）で搬入後処理未済の場合を除く。
- ⑧輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録中または輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請中でないこと。
- ⑨貨物取扱許可申請中または見本持出許可申請中でないこと。
- ⑩上記②～⑨に該当しない貨物の場合は、PSH業務により積込（搬出）可能となっていること。

（b）取消しの場合

実入コンテナの場合で、当該コンテナに関連付けられている貨物管理番号が存在する場合は、以下のチェックを行う。

- ①貨物情報DBが存在すること。
- ②積込（搬出）登録済であること。
- ③システムにより保税運送承認された貨物の積込（搬出）の場合は、搬入先において搬入確認登録が行われていないこと。

（c）包括保税運送DBチェック

包括保税運送承認に係る個別運送貨物の積込（搬出）の場合は、入力された積込（搬出）年月日が包括保税運送承認期間内であること。

5. 処理内容

（1）CYL業務の場合

（A）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（B）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（C）内部処理起動処理

処理対象のコンテナ番号を1コンテナごとに分割し、内部処理を行う。

（D）注意喚起メッセージ出力処理

- ①内部処理を実施している旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。
- ②本業務の実施日と積込（搬出）年月日の差が7日以上の場合に、その旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。
- ③本業務の実施日が所要時間調査期間中である旨がシステムに登録されており、積込時刻が入力されていない場合は、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

（2）CYL業務正常終了後の内部処理の場合

（A）内航船フィーダー運送情報DB処理

（a）登録の場合

当該CYより内航船に積込（搬出）した旨を登録する。

(b) 取消しの場合

当該CYより内航船に積込（搬出）した旨を取り消す。

(B) コンテナ情報DB処理

(a) 登録の場合

(ア) 当該CYより積込（搬出）した旨を登録する。ただし、輸入許可済貨物に係る登録不要の旨が登録されているCYにおいて、詰められている貨物がすべて輸入許可済貨物であるコンテナを積込（搬出）した場合を除く。

(イ) 削除表示を設定する。

(b) 取消しの場合

(ア) 当該CYより積込（搬出）した旨を取り消す。

(イ) 設定されている削除表示を解除する。ただし、輸入空コンテナの場合は、削除表示を再設定する。

(C) 貨物情報DB処理

(a) 登録の場合

(ア) 当該CYより積込（搬出）した旨を登録する。ただし、輸入許可済貨物に係る登録不要の旨が登録されているCYにおいて、詰められている貨物がすべて輸入許可済貨物であるコンテナを積込（搬出）した場合を除く。

(イ) 詰められている貨物がすべて以下の貨物（以降システム処理を行わない貨物）であるコンテナを積込（搬出）した場合は、削除表示を設定する。

①輸入許可済貨物

②輸出未通関貨物

(ウ) 包括保税運送承認に係る個別運送貨物または特定保税運送貨物を積込（搬出）した場合は、入力された積込（搬出）年月日から運送期間を算出する。

(b) 取消しの場合

(ア) 当該CYより積込（搬出）した旨を取り消す。

(イ) 設定されている削除表示を解除する。

(D) 保税運送申告DB処理

(a) 登録の場合

当該CYより積込（搬出）した旨を登録する。

(b) 取消しの場合

当該CYより積込（搬出）した旨を取り消す。

(E) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

(1) CYL業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者

(2) CYL業務正常終了後の内部処理の場合

情報名	出力条件	出力先
エラー通知情報（内航船積込情報）	なし	入力者
内航船フィーダー運送積込コンテナ情報	内部処理において、処理対象のコンテナが1件以上正常終了した場合	入力者
		揚地CY
コンテナ通知情報	輸出許可または積戻し許可貨物及び不積返送貨物をシステム参加保税地域へ積込（搬出）した場合	揚地CY
コンテナ通知取消情報	コンテナ通知情報を出力したシステム参加保税地域向け積込（搬出）の取消しの場合	揚地CY